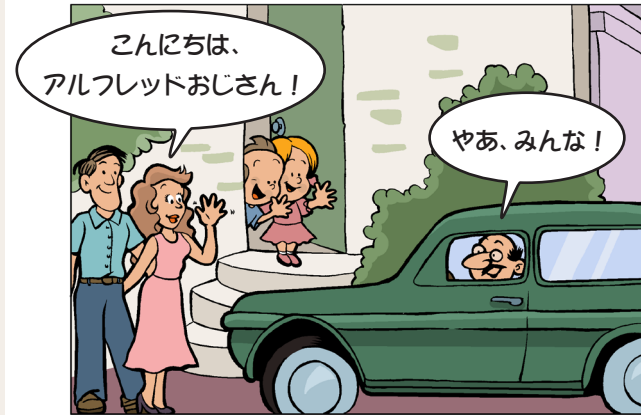
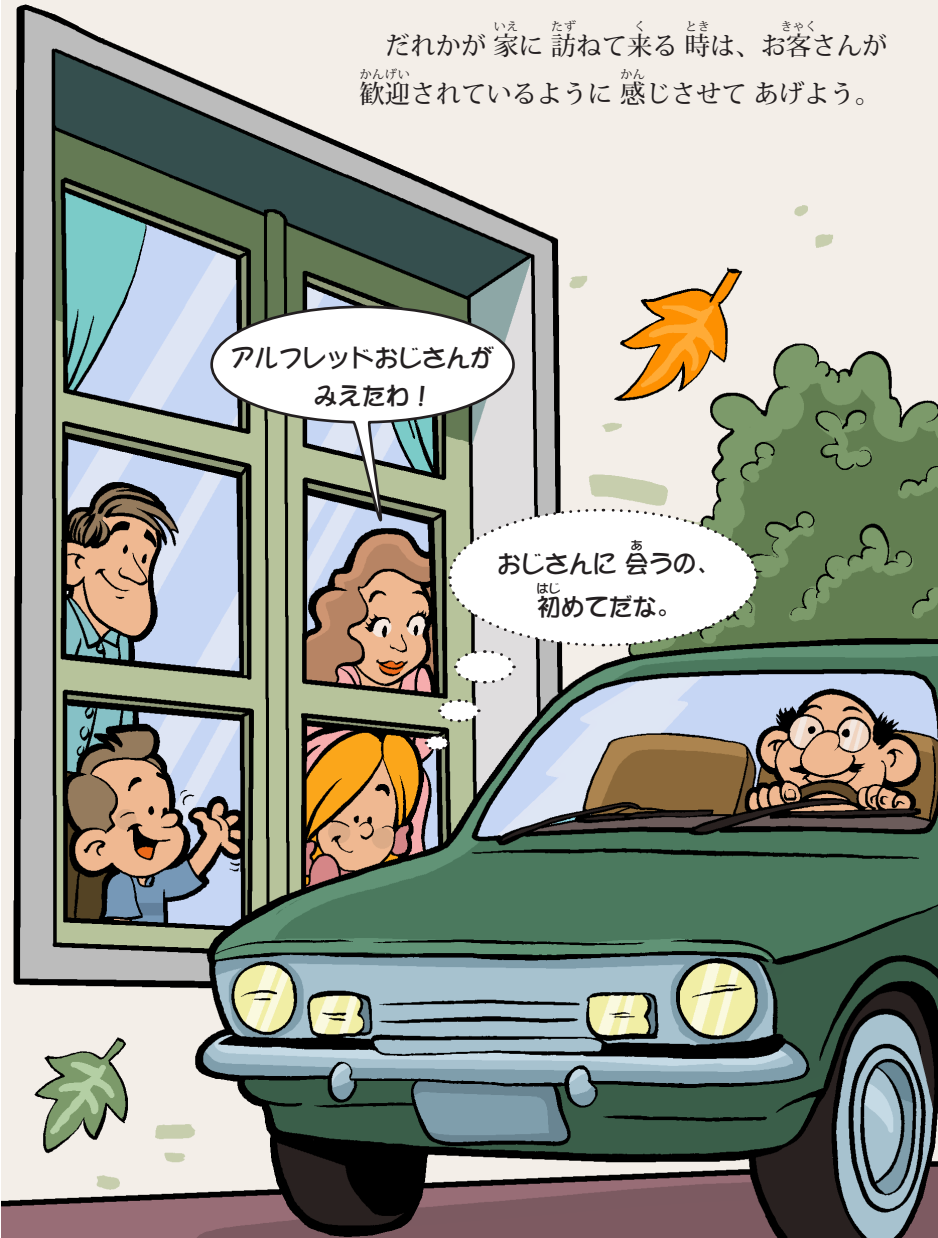
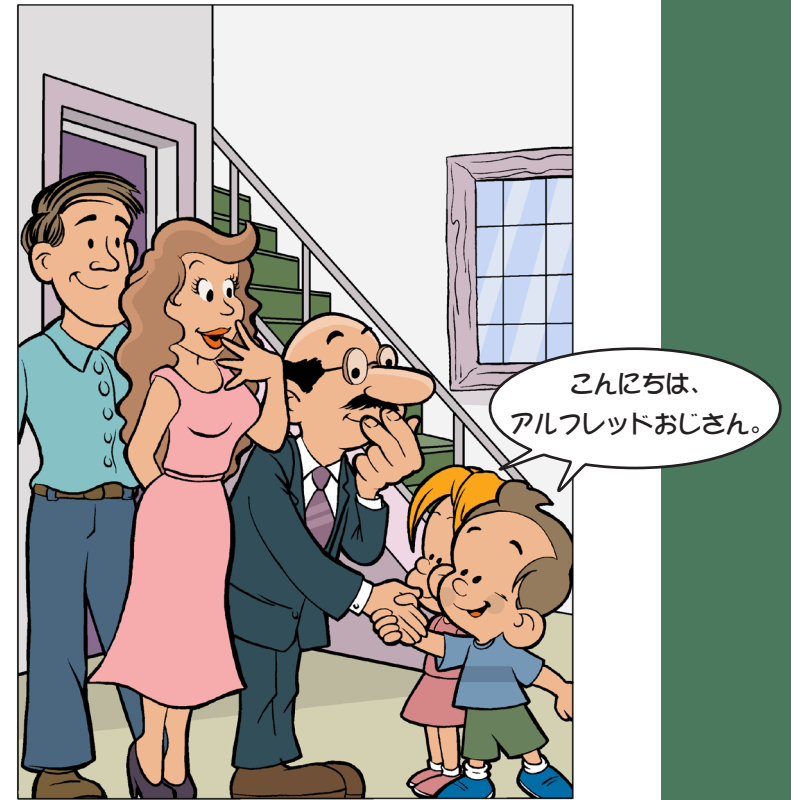


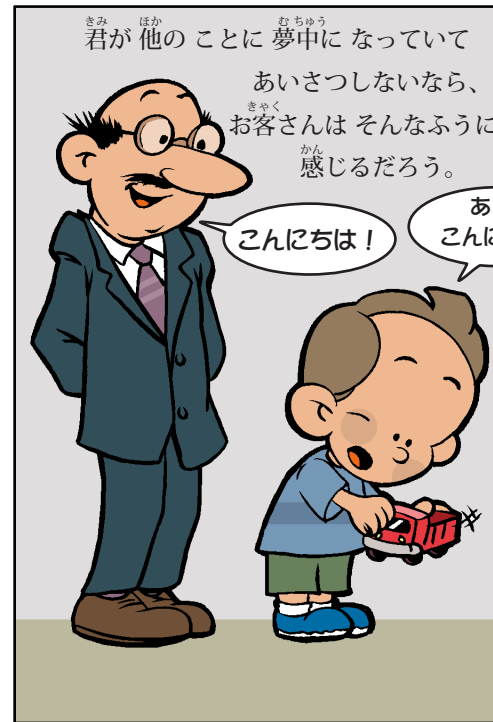
おもてなし

だれかが ^{いえ}家に ^{たず}訪ねて来る時は、^{きやく}お客さんが ^{かんげい}歓迎されているように ^{かん}感じさせてあげよう。



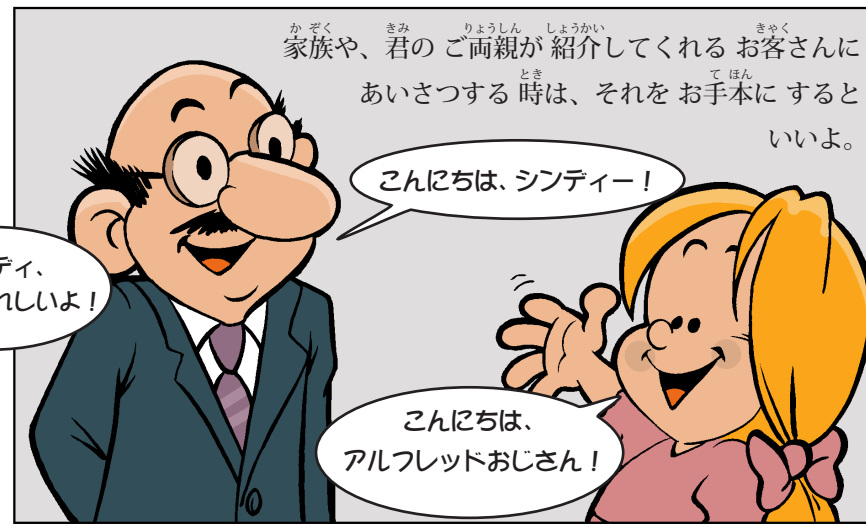
知らんぷりしたりせずに、^{いま}今までしていたことをやめて、あいさつしよう。そして、あいさつする時は、^{あいて}相手の目をちゃんと見て、ニッコリほほえもう。





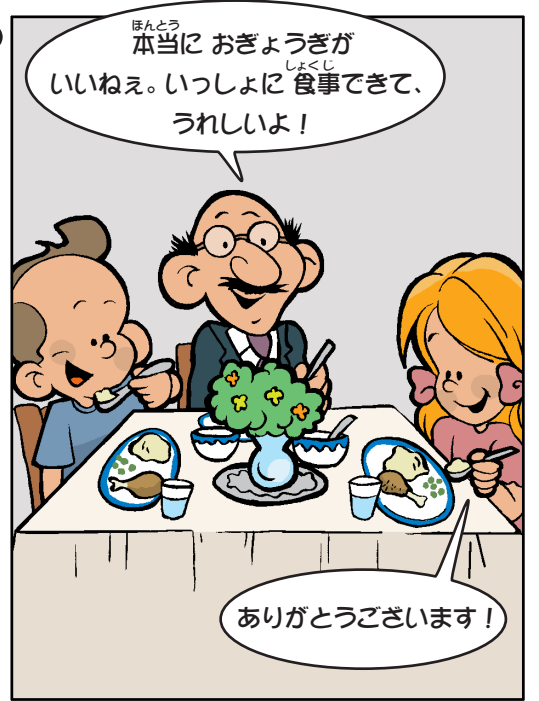
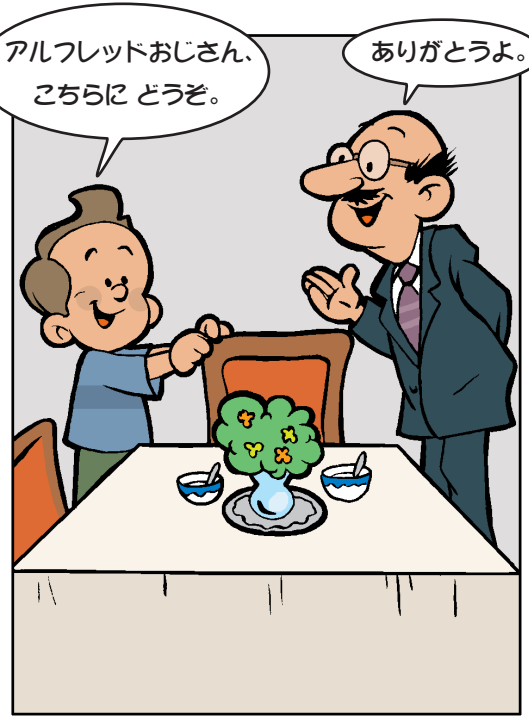
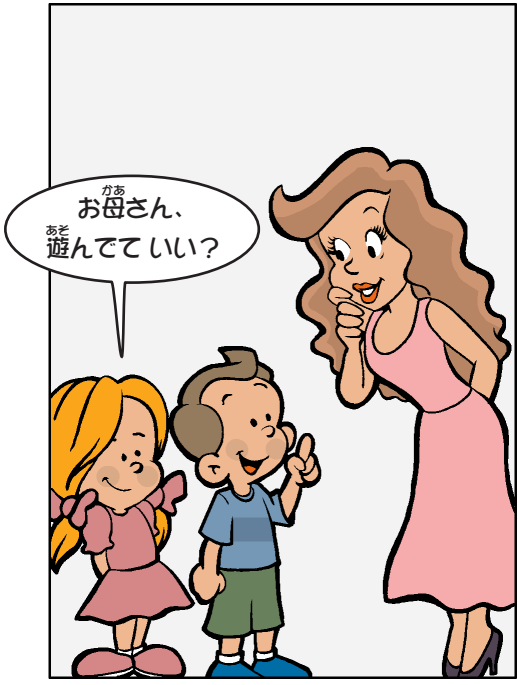
イエス様は地上で暮らしておられた時、どんなふうに関りの人達と接するべきか、お手本を示して下さいましたよ。イエス様の服のすそをさわった女の人の話を覚えているかな？ イエス様は立ち止まって、その女の人にやさしく接して下さいましたよね！

イエス様は、決してこうではない。イエス様は、こんなふうに関して下さる。



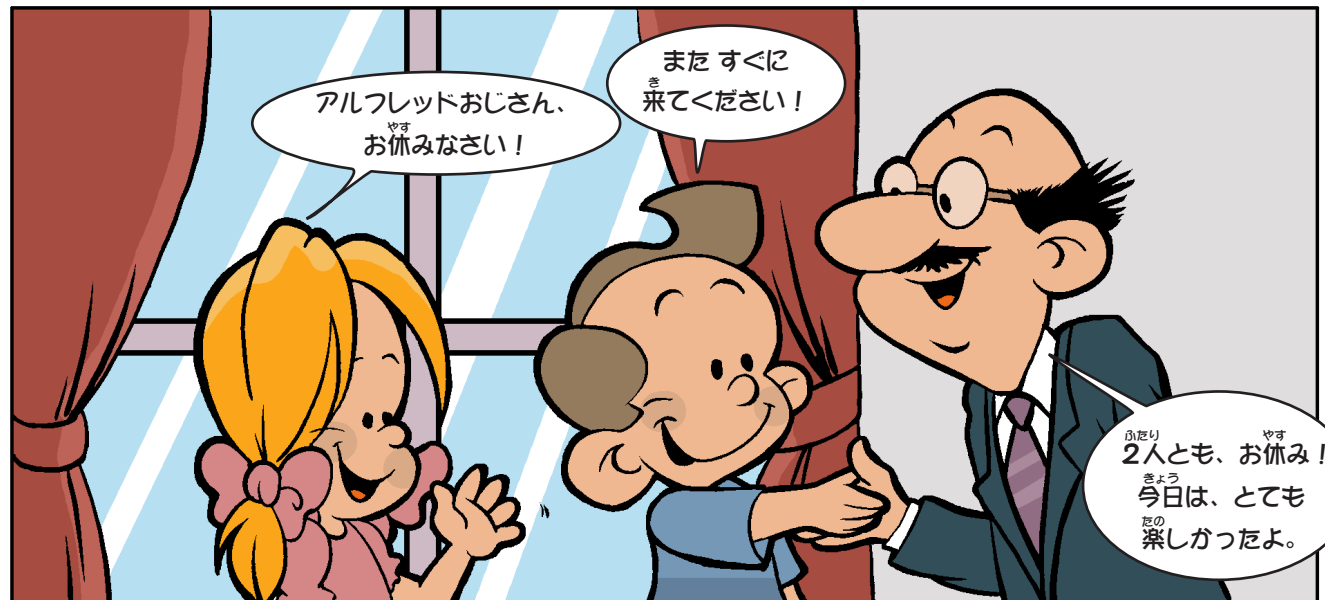
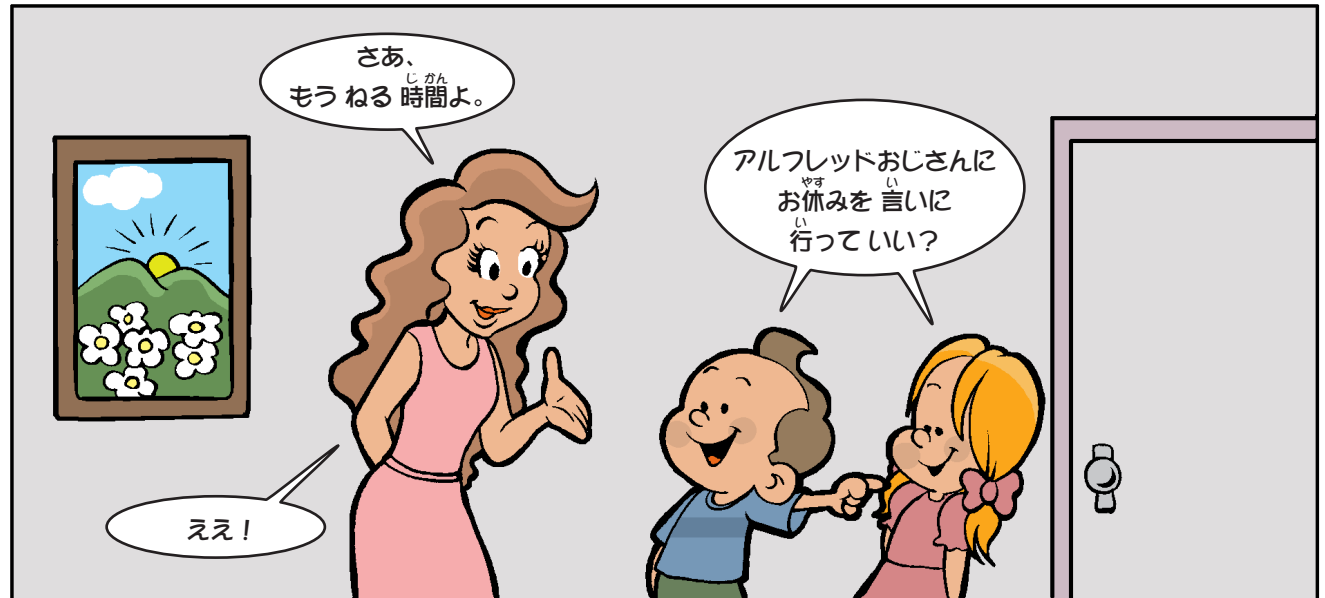
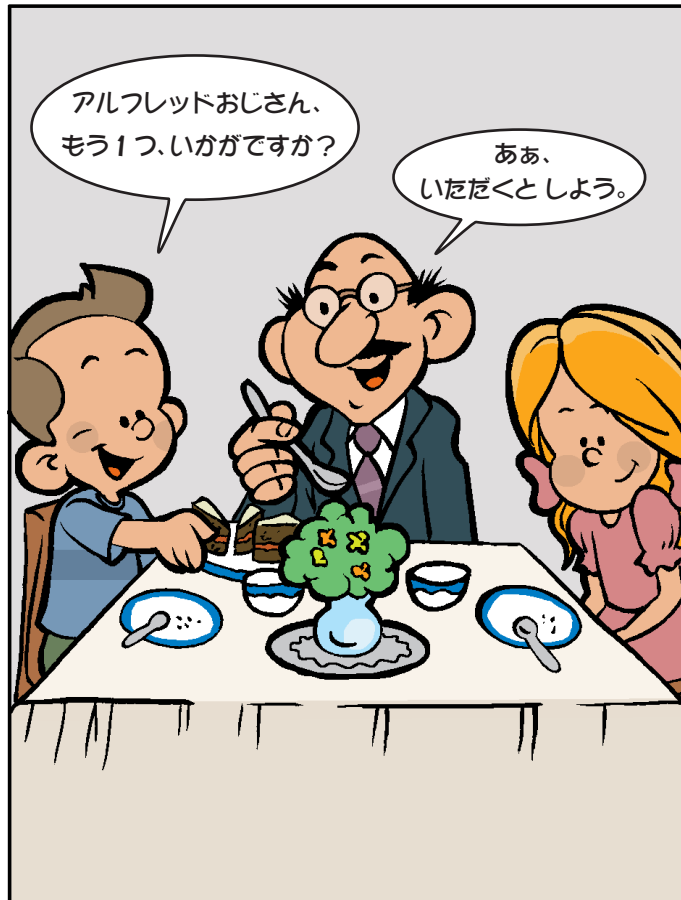
！このお話は マタイによる福音書の 9:20-22に書かれているので、読んでみましょう。

お客さんにあいさつした後、ご両親は君達に遊んでいていいと言うかもしれない。会話のじゃまにならないよう、静かになって頼まれることもあるかもね。



お客さんといっしょに食事する時は、良いマナーを心がけよう。

きやく お客さんがいる 間に 君達の ねる 時間になったら、
ねる 前に、ていねいに お休みの あいさつを しよう。



「わたしのいましめは、これである。わたしが
あなたがたを愛したように、あなたがたも たがいに
愛し合いなさい。」 (口語訳聖書、ヨハネによる
福音書 15:12)